



リニューアル版 ラップニュース

VOL.222

2021.9.1

発行：ラップ東京株式会社

<https://www.raptokyo.co.jp/>

(無断転載厳禁)

©ラップ東京では、皆様のお役に立てるような様々な内容のコラムを発信しています。バックナンバーは www.raptokyo.co.jp から

「明日は明日の風が吹く」

学校では夏休みが終了し二学期がスタートします。

この時期になると、夏休みの宿題をラスト二日間で作る、そんな無計画だったことを思い出します。社会人になつてからも、ギリギリまで仕事を伸ばしてしまつて苦労した、なんていう経験もあります。概ね、そのような仕事は、大変な仕事であることが多いです。宿題も最後に残るのは苦手分野だったり、面倒だな、と感じてしまふものだったりです。それでも、すぐに着手できそうなことは、先にやっておく、時間がかかりそうなものは準備だけでも進めておく、そうすると、「ゼロからのスタート」ではなく、少々プラスからのスタートを切れます。いろいろな失敗や経験も重ねてきたからか、「今日できることは今日やる」を現在は、肝に銘じて仕事をしています。

さて、お客様からホームページの修正や追加は、日々届きます。ご要望があれば、お客様ご自身で更新できる仕組みを導入していますが、内容によっては当社で更新したほうが早いことがあります。お手伝いすることもよくあります。依頼が届き、準備等に時間がかからないと判断できれば、早めに着手して、お客様にご連絡するようにしています。「もうやってくれたの？」とお客様に言っていたことがありますが、弊社では結構、普通にやっているつもりです。もちろん、内容によってはお待ちさせることもあります。できそうなことは、なるべく早くやろうと、声を掛け合っています。ギリギリになると、気持ちも焦って勘違いやミスが起こりやすくなつて

しまふからです。

「今日の一针 明日の十針」今日は、一针縫うことで繕えたところが、明日になると十針を縫わなければならなくなる、といった意味だそう。その一针の重要性を心に留めておくようにしておきたいと思ひます。

今回のラップニュースに「明日は明日の風が吹く」ということわざがピッタリだと思ひ、調べてみたら少々、意味が違つていたようでした。「物事はなるようになる、明日には違う風が吹くからよくよ考えてもしようがない」といったような開き直りや、不遇の身を慰める意味だそう。今日は厳しいことがあつたけれど、明日は違う風が吹くかもしれない……

こちらも仕事をしていく上で、気持ちを切り替えるのによい言葉です。でも、「あれこれ考えるより、今やろう」という意味もあるようなので、自分を奮い立たせる言葉として使つていきたいと思ひます。

どんな仕事も自分が描いているペースで進めることはできません。それがストレスになることもあります。今できるなら今やる。明日は暴風雨かもしれない、他の案件でバタバタするかもしれない。今日が晴天なら今日のうちに済ませて、明日の風を楽しみたい。でも、明日も明後日も厳しい風が吹くことが多いように思ひます。

ご案内

簡単更新くん

更新したいページを簡単に更新できる
「簡単更新くん®」

簡単らいんちゃん

つながりたい をサポートする「簡単らいんちゃん」

【問い合わせ】
ラップ東京株式会社
(担当：田島)

TEL: 042-349-3535
FAX: 042-349-3536

ラップニュース バックナンバーはホームページからご覧いただけます。

アンケートがありますのでよろしかったら、ご意見をお聞かせください。 <https://www.raptokyo.co.jp/>

